



日本共産党 市議会報告



市議会議員
元木美奈子

入船 4-37-14
☎355-8526
minamotonton@
jcom.home.ne.jp



市議会議員
美勢麻里

北栄 2-3-16-203
☎354-9269
m5mise@jcom.
home.ne.jp

2013年9月9日 第1258号
【発行】
日本共産党浦安市議団
市役所内控え室(議会棟1階)
☎&FAX (350)1243

子育ても老後も安心
住み続けたい浦安を

新庁舎 建設

工事契約金額 107億5200万



工事名	変更前(単位円)	変更後(単位円)
下水道災害復旧工事(A-1)	457,951,200	486,214,050
下水道災害復旧工事(B-1)	1,434,300,000	1,500,702,000
下水道災害復旧工事(C-1)	883,050,000	917,884,800
市道幹線9号道路災害復旧工事(災道第68号)及び復興交付金工事(その1)	1,011,150,000	1,176,724,500
市道幹線9号道路災害復旧工事(災道第68号)及び復興交付金工事(その2)	794,850,000	1,005,301,500
合計	4,581,301,200	5,086,826,850
差額		505,525,650

災害復旧工事の工法等の一部に変更が生じたなどの理由で、5億5千万円追加計上です。事前調査のあり方が問われますが、「復旧工事予算の積算は大丈夫なのか？」市民から心配する声が上がっています。

9月議会に、新庁舎建設の工事請負契約についての議案が上程されていますが、一方で災害復旧工事の契約変更の議案も上程されています。災害復旧は、まだ始まったばかりです。新しい庁舎建設を早急に進めて良いのでしょうか。

2012年度に新庁舎建設を再開したため「庁舎建設課」が新たに設置され、人材も財源も充てられています。ところが、市政運営の優先課題の一つである再液化化防止に向けた地盤改良は多額の費用がかかり難航中です。日本共産党は「庁舎建設よりも急ぐべき課題は震災復興・復興」であることから新年度予算には反対をしています。

入札者	技術提案 評価点	入札価格評 価点	総合評価点	入札価格(税抜)
鹿島建設㈱	79.49点	310.54点	390.03点	102億4千万円
清水建設㈱	72.64点	301.42点	374.06点	105億5千万円
㈱フジタ	69.10点	289.09点	358.19点	110億円

入札価格評価点の算定式(400点を上限とする)

$$\text{入札価格評価点} = \text{低入札価格調査基準価格} \div \text{入札価格} \times 400$$

入札方法は「総合評価一般競争」、入札参加者は3者です。落札者は「鹿島建設㈱」、落札価格107億5200万円、今後は、実施設計と施行業務が一体のデザインビルド方式で行われます。「浦安市新庁舎建設事業者選考委員会」は、入札者の名を伏せて審査を行い、「技術提案評価点」と入札価格を数値化した「入札価格評価点」を合わせた「総合評価点」が最高点の鹿島建設㈱を選定したと報告しています。選考委員会は総評で指摘事項を掲載していますが、デザインビルド方式と総合評価一般競争入札による事業者選定によりコストが抑えられた点、工期短縮が提案されたこと

入札・落札者はゼネコン

落札者	鹿島建設㈱
入札書記載金額	102億4000万円
落札価格(入札書記載金額の100分の105の金額)	107億5200万円
予定価格(税抜き)	113億5700万円
低入札価格調査基準価格(税抜き)	79億4990万円

敷地面積	6,928.95㎡
階数	地上11階、塔屋1階
建築面積	3,100.90㎡
延床面積	25,471.71㎡
構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
耐震計画	免震構造

現在の本庁舎、第2庁舎、第3庁舎、健康センター、集合事務所などに分散されていた部

また、液状化対策は、建物直下や周辺外構部に所定の地盤改良を行う計画です。

耐震計画は、国土交通省の告示波以外に東京湾北部地震、南関東地震を想定したサイト波を採用します。

大きな庁舎から分散型へ 発想の転換を

とを高く評価しています。しかし、これまでも地盤改良工事が計画よりも難航した事例がある中、トータル的にコストを抑えることができるのかは大変疑問です。

充実した住民サービスを 受けられる庁舎に

署や教育委員会、議会棟も新庁舎に集約され、延床面積が広く計画されています。大きな庁舎は、ランニングコストやメンテナンス費用も多額になります。

日本共産党は市民のニーズや費用面を考え、市民に近い、地域の行政窓口を充実し、大規模な新庁舎建設を止めるよう求めてきました。

浦安市内の3駅にはすでに行政窓口が設置されていますし、立派な公民館もあります。住民サービスの根本が問われています。

浦安駅近隣に設置されている市民活動センターは新庁舎の1階に、消費生活センターは10階に配置されています。

1階の業務窓口は市民課のみとなっており、3階に配置されている福祉課を1階に配置転換するなど、利用しやすくする工夫や検討が必要な状況です。

今後は、公共工事執行での透明性の確保、リスク管理、監視体制の強化が大きな課題となります。

